

木材産業等高度化推進資金制度



「木材産業等高度化推進資金」は、木材の生産及び流通の合理化を促進し、木材供給の円滑化を図ることを目的に、**運転資金を低利で融資**する制度です。

限度額は5,000万円～3億円（特認：1億5,000万円～5億円）、利率は0.60%～1.60%ですが、資金メニューによって異なります。資金メニューについては裏面をご覧ください。

貸付金の償還期限は、短期資金1年以内、長期資金5年以内です。

貸付対象者

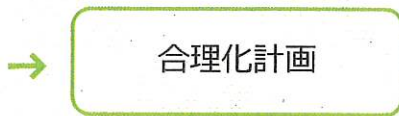
- 林業を営んでいる方（森林組合、素材生産業者等）
- 木材産業（木材製造業、木材卸売業、木材市場業）を営んでいる方

計画の認定

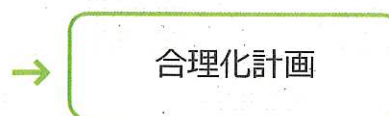
金融機関から貸付を受けるためには、計画を作成し、知事の認定を受ける必要があります。認定が必要な計画は資金の種類によって異なります。また、合理化計画の期間は**5年**であるため、計画期間終了後も継続したい場合は計画の更新が必要です。

①事業経営改善合理化資金

（素材生産等促進資金、新規需要創出促進資金）

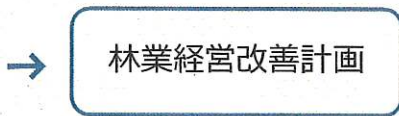


②木材高度加工資金

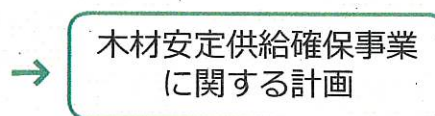


③林業経営改善資金

（林業経営高度化推進資金、伐採・造林一貫作業推進資金）

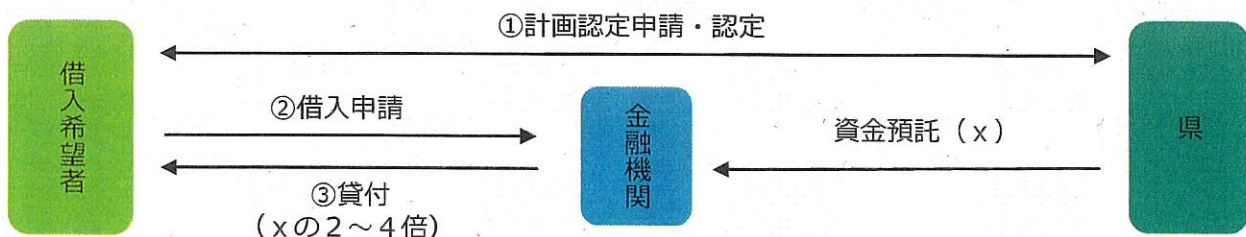


④木材安定供給資金



借入手続

合理化計画等の認定後、金融機関での貸付となります。取扱い金融機関は、**愛媛県信用農業協同組合連合会、伊予銀行、愛媛銀行、愛媛信用金庫**です。



※所轄地方局森林林業課（森林林業振興班）にご相談ください。